



オーストラリア直送レポート

Vol.9

2015.8.13 ただただ広いTerritory Wildlife Park、
そして近づく別れ

- ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課・林
- パーマストーン校・ローズベリー校グループ／教育委員会社会教育課・岩崎

【DS校グループ】

校外研修最終日！ 朝、生徒たちと出発までの時間話していると、「もう学校で授業を受けたい」「ホストファミリーと過ごしたい」との声が聞こえてきました。当初は、授業より外に出たがっていたり、ホストファミリーより日本人と過ごしたがっていたのですが、生徒たちの中で何か変化があったようです。

さて、今日の研修の目的地は「Territory Wildlife Park」です。DS校からバスで約1時間の場所にあります。ゲートをくぐった段



階では、その規模の大きさはなかなか分かりませんが、この後、気づくのはとてつもなく誇大な動物園ということです。ゲート付近でさっそく数種類のヘビや巨大なクロコダイルの頭蓋骨、子どものクロコダイルと写真を撮れるコーナーなど、生徒たちの目をくぎ付けにしていました。まず最初に鳥のショーを見に行きました。ガイドさんの解説にはピンと来ていない様子でしたが、生徒たちのすぐ目の前をさまざまな鳥たちが飛んでくる姿は、大迫力で生徒たちも大興奮の様子でした。ショーを見学した後は、園内を徒歩で移動して大きなゲージの中に入りました。そのゲージまでの風景やゲージ本体を見て私が、「ジュラ



シックパークみたいやな」と生徒たちに話しかけると、「全然知らない」「何それ」と数名の女子生徒に言われてしまいました…。男子生徒にも改めて聞いてみると、「USJにあるやつやろ」との答えに、少しジェネレーションギャップを感じてしまいました。昼食時には、クロコダイルの赤ちゃんを抱かせてくれました。本来は、26ドル（約2,600円）の有料サービスですが、今回は無料で体験させてくれました。生

徒たちは、「やわらかい」「硬いけどプニプニしてる」「ひんやりしてる」など興奮しながら貴重な体験となりました。午後からは、園内を走るバスを使って移動して、水族館などを見学しました。帰りのバスに乗り込むころには、元気いっぱいの生徒たちも疲労が見てとれました。

月曜日から始まった郊外研修も、今日で無事に終了しました。生徒たちも、ラストスパートがかかってきているのか、今日は帰りのバスで初めて全員寝ていました。明日は、DS校で授業とお別れパーティーの予定です。悔いなくオーストラリアでの残りの学生生活を過ごしてほしいです。



【PS校・RB校グループ】

ローズベリーミドルスクールでの最後の一日。今日は朝からジル先生のクラスで、オーストラリアの地図作りを完成させました。モバイルと自分で作ったオリジナルの地図、すてきな土産を作ることができました。3、4時間目はドラマの授業。パフォーマンスや表現、プレゼンテーションなど、コミュニケーションを培うこの授業は、日本にはありません。しかし、与えられたお題について、ジェスチャーを交えながら、臆することなく伝えようとして

いる様子を見ると、こういったスキルは日本の生徒にとっても必要なものだと感じました。最後の授業は、選択制。4人はソーラーカーを作る授業、残りの生徒は体育の授業を選択し、それぞれの授業を楽しみました。

ローズベリーでは、リアナという8年生（中学2年生）の女の子が、これまでずっと私たちのガイドをしてきていました。しかし、その彼女とも今日でお別れ。彼女は生徒一人ひとりに対し、それぞれの名前を入れた手作りのカードを渡してくれました。その心づかいにとっても感激しました。もう会えないと思うととても寂しく、またみんなでメールを交換しようとして約束して別れました。



たくさんのことを学ばせてもらったローズベリースクール。最後に校長先生にごあいさつし、お別れしました。